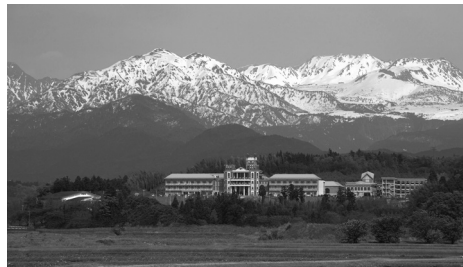
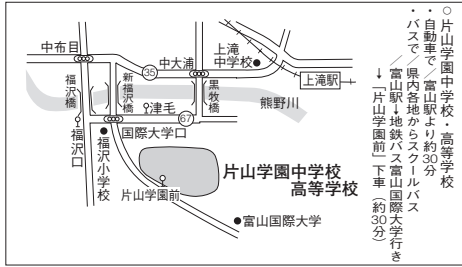


かた やま がく えん 片山学園 中学校 高等学校

〒930-1262 富山県富山市東黒牧10 ☎076-483-3300 中学校長 片山 愛子 高等学校長 武島 直樹



〈URL〉 <https://www.katayamagakuen.jp/>

沿革 昭和52年(1977)に発足した学習塾 育英センターグループの一環として、平成17年(2005)、片山学園中学校が設立されました。

平成20年(2008)に高等学校が開校し、富山県初の中高一貫校となりました。

校風・教育方針

「孝・恩・徳」の考えを教育の基盤に据えています。まず、すべての始まりとなるのが「孝」です。「孝」は、無償の愛を与えてくれる家族への愛、いたわり、慈しみの心です。「恩」は、友人や教師、地域の人々など、周囲の人々へ報いようとする感謝の気持ちです。そしてこの「孝」と「恩」が、激動する現代社会において正しく善く生きていく力である「徳」を育みます。このように、学業のみにとらわれず、健全な心身を修得し、よりよい社会の構築のために貢献できる人材の育成する「全人教育」を学園の目標としています。

カリキュラムの特色

中高6年間で3つのステージに分け、ゆとりある一貫教育の長所を生かして生徒一人ひとりの個性を磨いていねいな指導を行います。

第1期(中1・中2)では、「基礎の徹底」を目標に掲げ、中学3年次までの学習内容を修了します。第2期(中3・高1・高2)は、「発展と充実」の期間とし、高校3年間の学習内容を修了。第3期(高3)は「完成と飛躍」をめざし、大学受験に向けた学習を集中的に行います。

学習時間は、正規の授業35時間に加え、土曜塾
今春の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください

といった演習型、テーマ探究型の特別授業があります。英語、数学、理科については重点的に授業を実践し、体育、音楽、美術などすべての教科で生徒の学ぶ意欲を引き出す授業を行っています。

教員は、北陸最大の学習塾「育英センター」の実力講師として活躍していた人材を起用しています。社会人としての経験や活力をも身につけた教員による実践的な指導は、片山学園が目標とする全人教育に大きく寄与しています。さらに、学生寮の夜間授業は、育英センターの現役の講師や医学部生がチューターとして指導しています。

片山学園の授業では、AL(アクティブラーニング)、ICT教育の充実、英語4技能の向上、継続した課題探究の実践、SDGsをベースとした課外活動の導入など、大学入試対策や社会で自己実現できる生き方を学ぶことができます。あわせて国際交流教育活動にも力を注ぎ、高校1年生全員がイギリスに約10日間短期留学し、他にもスイス、オーストラリアの学校とも提携して、語学スキルの向上や国際感覚を身につける取り組みも行っています。

高校から入学できる「3年制進学コース」では、自ら探究したいテーマを見つけ、社会的科学的な問題に向き合っていきます。海外での研修、大学と連携した授業等を通して、探究したテーマを研究発表、論文作成まで行っていきます。

環境・施設設備

山と海に囲まれ、美しい自然に恵まれた富山県は、食べ物や水がおいしく、居住水準はトップレベルを誇ります。こうした環境の中、片山学園は

3学期制 登校時刻 8:40 屋食 レストラン 土曜日 授業 寮

最新の学習設備を備えた広大な校舎を構えています。学園周辺は多くの教育機関や企業の研究施設などが集まる文教地区で、学習に最適な環境です。

「自主自律」の精神を養う学生寮

学校敷地内には、「つるぎ寮」(男子寮)、「さくら寮」(女子寮)を併設し、県外からの入学者を積極的に受け入れています。寮生活を通して「規範意識」「コミュニケーション能力」「自己管理能力」「問題解決能力」の4つの力を高め、「自主自律」の姿勢を身につけてほしいと考えています。

学習面では、学習担当寮監と医学部に進学した先輩寮生らが、寮生の学習をサポートします。寮内でPCやタブレットを使って映像授業が受講できます。学習システムや自習室の整備により、寮生の進学実績も好調です。生活を共にした先輩が難関大学に合格すれば後輩寮生も大きな刺激を受けます。学校や学生寮での生活を通し、6年で必ず人間力・学力を伸ばします。

学校行事・部活動

学園祭、体育大会、宿泊学習、球技大会、地域奉仕活動、合唱コンクールなど、たくさんの学校行事が行われ、仲間との結束を強めます。

部活動は、現在、硬式テニス、サッカー、陸上、弓道、剣道、バドミントン、吹奏楽、バスケットボール、ダンス、放送演劇、ゴルフ、科学の各部が週4~5日間活動しています。

HOW TO ACCESS

東京から…飛行機で/羽田→富山(約1時間)
北陸新幹線で/東京⇄富山(約2時間)
大阪から…JR・新幹線で/大阪→富山(約2時間30分)
名古屋から…JR・新幹線で/名古屋→富山(約3時間)

データファイル

2025年度入試日程

中学校	国内:東京、名古屋、大阪 ※HPは1/9				
募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日	
推薦	12/4~12/13	12/15	12/17	12/23	
国内一般	12/9~12/30	1/8	1/11※	専1/24	
	1/7~1/17	1/19	1/21	併2/14	

高等学校 ※募集人員は内進生含む

募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日
推薦	12/2~12/24	1/17	1/21	1/31
国内一般	1/8~1/23	2/8	2/12	2/19

2025年度選考方法・入試科目

中学校
推薦:面接、作文(400字20分)【出願条件】富山育英センター主催の「中学入試プレテスト」において所定の成績を収めていること

国内:4科(算数選抜(100点60分) 大阪のみ国・算・理も選択可

一般:4科
〈配点・時間〉国内:国・算=各50点50分 理・社=各50点40分 一般:国・算・理・社=各50点45分

〈面接〉推薦のみ生徒個人

高等学校

推薦:作文、面接(口頭試問を含む)

一般:5科(英語はリスニングを含む)

2024年春卒業生進路状況

卒業生数	大学	短大	専門学校	海外大	就職	進学準備他
67人	57人	0人	1人	0人	0人	9人

指定校推薦枠のある主な大学

早稲田大 慶應義塾大 立教大 学習院大 東京理科大 津田塾大 立命館大 関西学院大など

2024年度入試結果

中学校	男/女				
募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率	
推薦	5/10	5/10	5/10	1.0/1.0	
国内前期	232/246	225/238	204/217	1.1/1.1	
後期	68/53	65/53	54/45	1.2/1.2	
	5/4	4/3	2/3	2.0/1.0	

高等学校

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
推薦	110	19	19	1.0
国内一般	(内進含む) 44	44	43	1.0

学校説明会 要予約

★中学校

9/16 11/24

理科実験教室 10/14

見学できる行事

体育祭(中) 9/21

学園祭 10/26・10/27

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください